

## 預言成就 加速の理由

今日の預言アップデートでは、「トランプが大統領になった事で、預言成就が加速されるだろう」という、先週の私の主張について、解説したいと思います。

「トランプが大統領になって、必要な猶予期間が与えられた」という人もいます。8年にわたる、反イスラエル主義、反クリスチャン主義の大統領の後、私たちに与えられた、現在の親クリスチャン派の大統領ですから。この安堵感は、確かに大歓迎です。どうか分かってください。私も、トランプが勝って本当に安堵しているのです。またそれは、神の人々が、トランプが勝つようにと祈った結果だと信じています。それでも私はまだ、気を緩める事は出来ないし、緩めません。

今日はそれについてお話ししたいと思います。多分、これをお話する事で、大きく逸脱すると思います。特に先週だけでも、どれだけの事が起こったか。その証拠に、とても面白いと思ったのが、この CNBC の記事です。『オバマの8年間を、トランプがたった一週間で、いかに覆したか』

これに対して私は、主を賛美します！もちろん！これはすごい事ですよ。私は、これは面白い事だと思うのですが、きっと皆さんもそう思われるでしょう。基本的に彼は、自分がすると言ったことを実際に実行していて、それに対して人々はショックを受けている。それもそうでしょう。これまで、誰も自分がすると言ったことを、実行しなかったから。しかも、トランプのように、最初の一週間目にそれを行った人など、初めてです！それもいくつかは、初日に行われた！それから、これがまた面白いのが、彼らの問いかけで、「次はなに！？」

実は、私たちはまさに、次に起こる事を目の当たりにしています。昨日の緊急速報をご覧になった方もいるでしょう。7つのイスラム国家からの、アメリカ合衆国入国を一時停止すると言う、トランプ大統領命令が出されて、一時間以内に、12人の難民がニューヨークの JFK 空港で、難民の入国管理局に一時拘束されました。これもまた、“嚴重に取り調べる”との選挙公約を守ったのです。

次に面白いのが、今朝の FOX ニュースの報道です。アメリカ政府が、有効なビザを所有する人々を、アメリカの空港に到着後、一時的に国外に追放するのを阻止しようと、ニューヨークブルックリンの連邦裁判所判事が、昨夜緊急停止を発令。ご想像の通り、これによって、今までに見たこともないような反発やデモが起こっています。これだけで足りないなら、まだまだ悪化していきます。私が今朝 3時半に起きたら、デモはまだ行われていて、デモ隊はまだまだ拡大していました。そこで疑問は、「いったい何が起きているのか？」

みなさんに理解しておいてほしいのは、みなさんが知っておくべきとても重要な事です。私もイスラエルで拘束された事があります。また私は、パスポートに、『Wahid Faiez Farag、レバノンのベイルート生まれ』と記載されている私が、イスラエルに入国しようとした際には、拘束してほしいと願います。彼らには、私のような人間を拘束してほしいのです。もちろん、そんなに長時間ではなくて。それを、Ron

Prosor 前国連大使に伝えた時に、言ったのです。「私は、あなたの国に行くたびに、拘束されるのです。でも私はあなた方が、私を拘束するのを嬉しく思っています。イスラエルを攻撃しようと、極悪非道な計画をもって、イスラエルに入国する人がたくさんいますから」それはアメリカ合衆国も同じでしょう。彼が、国連大使のレターヘッド入り便箋で、私に手紙を書いてくれてから、私はそれをイスラエルに持って行き、もう以前のように何時間も拘束されることはなくなりました。前回 2015 年に行った時は、たった 3、4 分拘束されただけでした。実際、史上初めて、私がイスラエルに同行した人の中の、誰よりも先に荷物を受け取りました。みなさんは、何時間も飛行機に乗った後で、バスの中で何時間も待つ必要がなくなったのです。

つまり、何が言いたいのか。つまりこれは、良い事だといっているのです。

「どういう意味ですか？」

「アメリカに入国できるかどうか、その人の宗教によって決めるべきだと言うのですか？」

では、このようにお答えしましょう。ABC ニュースが、トランプ大統領の発言を引用しています。

「クリスチャンの難民を優先する」

これはどういう意味か。つまりこれは、何千、何万という数のムスリムたちを、何の検査もなしにアメリカに入国させる代わりに、本当の難民、クリスチャンを優先するという事です。先週もお見せしたように、この 10 年間に、何百万人もクリスチャンが殺害されています。毎分 6 人です。そしてトランプは言いました、「それは、ここで阻止し、たった今阻止する。」聞いてください、クリスチャン番組でのインタビューの引用です。

——「シリアのクリスチャン達は、難民の対応の中で不当に扱われている。」と大統領は言います。「彼らは、残忍な扱いを受けている。シリアのクリスチャン達が、アメリカに到着するのは非常に困難だという事をご存知ですか？ムスリムなら簡単に入ることが出来る。しかし、クリスチャンはほぼ不可能で、なぜそれほどまでに不公平なのか、みなさんが不当に迫害されています。彼らは人々の首をはねますが、それでもクリスチャンが大多数です。私は、それが非常に不公平だと思いました。だから、我々は彼らを助けるのです。」

なんと、信じられますか！？新しく選ばれた大統領が、実際にクリスチャンを助けるのです。申し訳ないけれども、でも、新しく選ばれた大統領が、クリスチャンを助けようとしているのです！！

この緊急速報の状況を通して、これからお話しする事を、みなさんはどうか忍耐強くお聞きいただきたいのです。私たちクリスチャンは、今までになかったほどに警戒しなければなりません。いまだかつて無かったほどにです。その主な理由を 2 つ、これからお話ししますが、それらの共通点は、クリスチャンとユダヤ人に特定して関わる事です。平たく言えば“インフィデル”です。ご存知ですか？インフィデルとは、コーランがムスリムたちに、首の上を斬るように命じている者たちの事、斬首しろと。それがインフィデルです。みなさんの事ですよ、それから私も。ムスリムでない者たちです。

一つ目の理由がこれです。トランプの親クリスチャンと、プロライフ（生命尊重）という立ち位置と、彼の任命した役職は、霊的な領域から凶暴でサタンの攻撃をエスカレートさせる。

さらに悪くなります。こんな言い方をしてもいいですか？もちろん言わせてもらいますが。みなさんは、まだ何も見えていません。みなさんは、まだ何も目にしていない。

金曜日に行われた行進を見れば十分でしょう。メディアはこれを“反中絶集会”と置き換えました。FOX ニュースによると、マイク・ペンス副大統領（クリスチャンです）は、毎年ワシントンで行われる、マーチフォーライフ（命の行進）で、これまでに行われた演説で、初の現職副大統領であり、またアメリカ政府高官の中で最高位です。前代未聞です。ところで、この日、また別の行進も行われていたのをご存知ですか？毎年行われている、ウーマンズマーチ（女性の行進）で、今年、イスラム教徒の共同議長が、シャリア法（イスラム法）を推進しました。CNS ニュースによると、

——引用——ワシントンで毎年行われる、ウーマンズマーチで、全米共同議長の Linda Sasour は「女性の権利は、人権である」と明確なメッセージを送る事が自分の使命だと明言。また、女性の権利を抑圧するイスラムのシャリア法（イスラム法）を、“合理的”であり、単に“誤解されているだけ”だと主張して支持。パレスチナ系アメリカ人で、イスラム教徒の Sasour によれば、アメリカは“大量虐殺と奴隷制度の上に建てられた国”そして、“シオニズムほど、不気味なものはない”。

先週の土曜日のウーマンズマーチ（女性の行進）での発言、「大統領は尊重するが、アメリカの現大統領は尊重しない。」「ムスリムや、黒人、不法滞在者、メキシコ人、身体障害者、女性を背景に、選挙を勝利した政権を尊重しない。」Sasour は、シャリア法（イスラム法）を公に支持。

シャリア法とは、女性を男性とはかなり違う扱いをする法制度、——これはかなり控えめな言い方です。

ところで、今日、教会まで運転してきた女性は手を挙げてください。車を運転する女性は、どれくらいいますか？（シャリア法では）それは禁止ですよ!!!シャリア法では、みなさんは車の運転が出来ません！少し見えたでしょうか。私は真剣ですよ。頭の被り物はどうしましたか？恥をしりなさい。（シャリア法では）恥です！次に進みましょう。

——引用——女性を、男性とはかなり違う扱いをし、法を犯した者には、むち打ち、切断、石打ちの刑を課す制度。2011 年、Sasour は、シャリア法の妥当性を推進して、ツイッターで発言。「詳細を読めば、皆さんも納得するでしょう。」去年 4 月、Sasour は、またツイッターで、シャリア法を擁護して発言。「悪のムスリム計画を推し進めているかのように、“誤解されている”」さらに彼女は、シャリア法が、経済的にも益となると、ツイッターで投稿。「もし、みなさんが、まだ利子を払っているなら、シャリア法はアメリカを乗っ取っていないのでしょうか。」ハッシュタグ“言ってみただけ”。——

勘違いしてはいけません。この女性は声を持っている。そして、この女性の声は、聞き入れられているのです。驚くには値しないのでしょうか。

ところで、これは聞いていますか？トランプ政権の新しい CIA 長官が誰だか、ご存知ですか？名前は、Mike Pompeo。彼の事を調べてみてください。この人はクリスチャンです。それもただのクリスチャンではなく、彼は、実に堂々としたクリスチャンです。その彼が CIA 長官ですよ！？彼の発言を紹介します、「イエス・キリスト、我々の救い主だけが唯一、我々の世界の真の解決策である」CIA 長官ですよ!! どういうことですか!! イエス!!

トランプについて、好きな様に言えば良いですよ。でも彼は、クリスチャンに取り囲まれているのです。ご存知でしたか？

さて、これが、非常に激しい悪魔の攻撃を受けています。特にメディアからです。彼らの報道を見てください。

「議会は、“危険な過激派クリスチャン”をCIA長官に承認」テーマが見えますか？これはイザヤが預言した、悪を善と呼び、善を悪と呼ぶ者の災いです。

“災いだ、悪を善と言い、善を悪という者は。彼らは闇を光とし、光を闇とし、苦いものを甘いとし、甘いものを苦いとする。災いだ、自分の目には知者であり、うぬぼれて、賢いと思う者は。”(イザヤ5:20-21)

現在起こっている事を目の当たりにして、なんと適切な解説でしょうか。パウロが、テサロニケの教会に書いた、神が送り込まれる「惑わす力」(第二テサロニケ2:11)を彷彿させます。

“それゆえ神は、彼らが偽りを信じるように、惑わす力を送り込まれます。それは、真理を信じないで、悪を喜んでいたすべての者が、さばかれるためです。”(第二テサロニケ2:11-12)

彼らは、真理であるイエスキリストを信じないため、彼らは、真理を信じないために、嘘を信じるのです。それもただの嘘でなく、偽りの父から来る、正真正銘の“嘘”です。

先週のこれは聞いておられますか？401k(確定拠出個人年金制度)について、これはハレルヤですよ!!彼の選挙公約の一つに、“株式市場を再び偉大にする”というのがありましたか？よくわかりませんが、先週、史上初めて2万に達しました。しかし、問題は、これもまた、“気を緩める”事の一つの理由です。どういう意味か？聞いてください。Business Insiderによると、ダウジョーンズ産業の最新のマイルストーンに興奮して、ドナルド・トランプ大統領に期待する人たちは、トランプの助言役で、スポークスマンで、自身もクリスチャンであるKellyanne Conwayがツイッターに投稿。「またしても、“トランプ効果”！」これもよく聞いてください。この“トランプ効果”に私は危惧しているのです。何故かと言うと、目に見える平和と繁栄、その上一時的な救いが、クリスチャンを再び眠らせる、子守歌のように見えるのです。そして、パウロはローマの教会にこう言いました。

“あなたがたは、今がどのような時か知っているのですから、このように行いなさい。あなたがたが眠りからさめるべき時刻がもう来ています。というのは、私たちが信じたころよりも、今は救いが私たちにもっと近づいているからです。夜はふけて、昼が近づきました。ですから、私たちは、やみのわざを打ち捨てて、光の武具を付けようではありませんか。遊興、酩酊、淫乱、好色、争い、ねたみの生活ではなく、昼間らしい、正しい生き方をしようではありませんか。主イエス・キリストを着なさい。肉の欲のために心を用いてはいけません。”(ローマ13:11-14)

危険なのは、豊かさや、繁栄、物事がうまく行っている時。株式市場が上昇し、経済も良い。物事がうまく行っている。クリスチャンにとっても、良い感じで、教会にとっても良い状態だ。ようやく私たちも、

ホッと一息。気楽にやれる、ハレルヤ！これはまさに、サタンが我々に望んでいる事ですよ。

2つ目の理由に行く前にもう一つあります。これは見るからに敵の策略で、常にあからさまではなく、もっと危険なのは、こっそりと行われる事です。つまり、ワシントン大聖堂で行われた、トランプの祈祷礼拝で、その中には、仏教徒、イスラム教徒、ヒンドゥー教徒、その他の偽宗教が含まれていました。これは良くない。「まあ先生！私たちはひとつになりたいのです！」そうですか？ひとつになりたいですか？

“光と暗やみとに、どんな交わりがあるでしょう。キリストとベリアルとに、何の調和があるでしょう。”  
(第二コリント 6:14-15)

「サタンは、教会に打撃を与えられない時、教会に参加する」と言われています。オバマ、ブッシュ、および他の全員、皆が言いました、「イスラムも、クリスチャンも、同じ神を拝んでいる」と。これは冒涇です。我々は、同じ神を拝むことは出来ません。イエスは、ご自身が言われた通りの方なのか、それとも最大の嘘つきなのか。こんなこと言いたくもありませんが。彼は、地表をあるいた者の中で、最大の嘘つきなのか。ヨハネ 14:6 でイエスはトマスに言われました。

“わたしが道であり、真理であり、いのちなのです。わたしを通してでなければ、だれひとり父のみもとに来ることはありません。”(ヨハネ 14:6)

いくつもある道の中の一つではなく、彼が道なのです。ブッタでもなく、ムハンマドでもなく、イエス・キリスト以外誰も、「道であり、真理であり、いのちだ」と、主張出来る者はいません。問題は、サタンの狡猾さに、神の人々が簡単に飲み込まれ、さらには欺かれています。私が狡猾だと言ったのは、まさにエデンの園でも、へびのように、聞こえはとても良いです。「そうよ。私たちはみんな、同じ神を拝んでいるのよ。」「神はそう言ったのか？」「そう考えを狭くしないで！」ちょっと待ってくださいよ。私の聖書には、こうあります。

“滅びに至る門は大きく、その道は広いからです。そして、そこから入っていく者は多いのです。いのちに至る門は小さく、その道は狭く、それを見いだす者はまれです。”(マタイ 7:13-14)

もし、イエスが道であり、真理であり、いのちであり、彼を通してでなければ、誰一人父のみもとに行けないなら、イスラムが真理で、クリスチャンが偽か、クリスチャンが真理で、イスラムが偽かのどちらかです。

クリスチャンは、神のみことばになると無学です。

「先生、すごく失礼ですよ。」

「昨夜、良く寝てないのですか？」

実際良く寝てませんよ、でもいいですか？現在、教会に居るクリスチャンの大部分が、神のことばを知りません。彼らは知らないのです。だから、イスラム教徒の友達や、同僚や近所の人たちがとても良い人で、

「私たちは、同じ神を拝んでいるんだ」とイスラム教徒に言われたら、なんと言っているのか分からない。もしくは、こんなのはどうですか？ムスリムが、彼らの為に彼らの代わりに、彼らに対して、彼らの聖書を引用し始めたら。

銀行員が、偽札を見分ける方法を、どのように訓練するかご存知ですか？今はテクノロジーがありますが、それでも、本物のお札を持たせて、触れさせて、臭わせて、親しみをを持たせる。数え、取り扱って、見て、知る。そして彼らが本物に慣れ親しんだところで、偽札を紛れ込ませると、彼らはそれを見分けるのです。何かがおかしい。どこか、匂いがおかしい。このように、私たちクリスチャンも、偽のものを見分けなければならないのです。神の言葉に、しっかりと慣れ親しむ。神のことばにです。そうすれば、偽ものが紛れ込もうとしても、すぐに見分けがつくのです。「いやいや違う！」と。我々は同じ神を拝むことなど、出来ません。ところで、偽モノが、本物が本物であることを証明していると思いませんか？だから、80ドルの偽札を見たことが無いのです。じっくり考えてみてください。どうして、80ドルの偽札を見かけないのか？それは本物の80ドル札というものが存在しないから。本物があって初めて、偽モノが出来るのです。だから、偽モノは本物が本物であることの証明です。

神の人々でも欺かれる可能性について、マタイの福音書の中で、イエスが言われた事を考えてみてください。主には、大患難の最中で、現在は大患難前ですが、すでにそれが起こるのを目にしています。救い主の言葉をよく聞いてください。

“そのときには、世の始めから、今に至るまで、いまだかつてなかったような、またこれからもないような、ひどい苦難があるからです。もし、その日数が少なくされなかったら、ひとりとして救われる者はないでしょう。しかし、選ばれた者のために、その日数は少なくされます。そのとき、『そら、キリストがここにいる。』とか、『そこにいる』とか言う者があっても、信じてはいけません。にせキリスト、にせ預言者たちが現れて、できれば選民をも感わそうとして、大きなしるしや不思議なことをして見せます。”  
(マタイ 24:21-24)

神の人々をも、です。それくらい、感わされやすく、狡猾なのです。

ここから2つ目の理由に繋がります。今まで無かったほどに、警戒して目を覚ましておかなければならない。

2つ目の理由は、トランプの親イスラエル派と言う立ち位置が、すでに一夜にして地球規模で、世界中の地政治を作り変えているようです。理由は数々ありますが、その一つに、世界中の同盟関係が、現在明確に分かれました。中東で境界線が引かれました。と言っても、これが先出の“トランプ効果”単独による結果だとは思いません。それでも、トランプ就任以来、曖昧さが一切なくなったように見えます。これは実に面白い事で、これまでこんなのは見たことがありません。

皆さんご存知だと思いますが、テリーザ・メイ イギリス首相が、木曜トランプ大統領と会談しました。私もこれを観ましたが、実に面白かった。Jerusalem Postによると、  
——引用——『イギリスは、イスラエルとイランにおいて、アメリカとの同盟関係を明確にした。』去年、

両国を揺るがした、政治的激変を認めながら、——

覚えていますか？イギリス人はヨーロッパ連合を脱退する、Brexit に投票しました。そしてアメリカでは、大統領選でドナルド・トランプが勝利。

——引用——「西洋にとって、変換地点となった。」とメイ首相。メイは、その変化を、特別な関係を更新するための機会ととらえ、彼女の言葉で「現世界初めての構築」だと表現した。——

どんどん良くなってきますよ。この同盟に加えて、ロシア、トルコ、イラン同盟、または“脊髄”。エルサレムポストは、これを“奇妙な政治的同志”と紹介。聖書預言をご存知ない方には、分からないでしょうが。この記事の文章をよく注意して聞いてください。

——引用——ロシアは、シリアの平和調停は、戦闘の一時停止を達成したとみており、アスタナ（カザフスタン）での平和会議を招集し、新たに組まれた同盟関係に、“自分が加わることなく”自分たちの利益の為に、アサド政権を操作。アメリカにとっては、平和プロセスの中では、漠然とした小さな役割であるが、アルバブとラッカを ISIS から解放する為の戦いによって、シリアの運命は決まる。そこでアメリカは、ジレンマに直面する。トルコかクルド、どちらの味方に付くのか？——

みなさん、これに関してご存知ですね？私が何を言おうとしているか、もうお分かりですね。これはエゼキエル38章ですよ。この同盟関係は、まさにエゼキエル38章そのまま、ロシア、イラン、トルコ、その他の国が、同盟を組んでイスラエルに攻め込み、略奪すると書かれています。面白かったのが、記事の中で書かれている、この同盟に入っていない国に関するコメントです。同盟国に入っていない国が、シリアだけでなく、イラク、エジプト、ヨルダンも出てこないのです。しかし、何が面白いかと言えば、エゼキエル38章13節で、この攻撃した国々に対して、サウジアラビアと同盟を組んで抗議し、疑問をていする国々が、Brexit（イギリス EU 離脱）前は考えられなかった。Brexit の前は、これは考えられなかった事で、さらに言うなら、トランプの前でも、これは考え難い事でした。なので、私から見れば、メイとトランプが手を組んだと言うのは、13節にある、シェバやデダンやタルシシュの若い獅子といった、詳細そのままのように見えるのです。もしそうだとしたら、現在、全ての同盟国が揃ったことになりません。

最後にもう一つ記事を紹介します。エゼキエルの預言だけでなく、さらにゼカリヤ12章の預言にも、密接な関係があると思います。火曜日、Ynet News が報じているのは、

——イスラエルの防衛大臣アヴィグドール・リーベルマンの発言によると、「完全武装で出勤せよ」とイスラエル防衛軍が命じた。「もし、相手側が降伏して白旗をあげないなら、我々は止めない。」さらに、リーバマンは、ドナルド・トランプ大統領就任に絡めて、ユダヤ、サマリア地区の2500軒の住宅建設の決断が承認されたと伝えた。——

結論は、エゼキエル38章、ゼカリヤ12章で幸福の白旗があがると伝えられています。しかし、それはイスラエル防衛軍の力ではなく、それは偉大なる神、イスラエルの神の大いなる御手によって、もたらさ

れます。

“宣告。イスラエルについての主のことは。——天を張り、地の基を定め人の霊をその中に造られた方、主の御告げ——見よ。わたしはエルサレムを、その回りの全ての国々の民をよろめかず杯とする。ユダについてもそうなる。エルサレムの包囲されるときに。その日、わたしはエルサレムを、すべての国々の民にとって重い石とする。すえてそれをかつぐ者は、ひどく傷を受ける。地のすべての国々には、それに向かって集まって来よう。”（ゼカリヤ 12:1-3）

みなさん、この預言は良くご存知でしょう。最後にエルサレムを分断しようとする者を、わたしは切り刻む、と神が言われているのです。エゼキエル 38 章、39 章の最後で、この同盟国は、致命的な打撃を受けるのです。なぜなら、神が介入されるからです。また、なぜ神が介入されるか、理由も書かれています。

“彼らは、わたしが主であることを知ろう。”（エゼキエル 39:6）

“イスラエルの家は、わたしが彼らの神、主であることを知ろう。”（エゼキエル 39:22）

なぜなら、全ての敵対する者にたいして、あんなにちっちゃなイスラエルが、勝利する可能性は全くなく、巨大なイラン、ロシア、トルコ、その他の国に対抗するには、神以外なく、そして、神がそれをされます。それで、彼が神であることを彼らは知る。

「私たちは、ものすごい時代に生きている」というのでは、物足りないほどです。聖書預言が迅速に進んでいます。私はとてもワクワクしています。ただ、“正義の怒り”を感じる事に、何ら問題はありません。欺きを目にして、正義の怒りを感じる事に、何の問題もありません。しかも、人々が見事に騙されて、まったく嘘を信じ込むのを見るのは、本当に嘆かわしい事で、心が痛みます。

さて、預言アップデートの最後は、福音のプレゼンテーションを行って、これまでに主の御名を呼び求めて救われていない人には、招きをして終わる事に決めています。

“福音の ABC” といって、とても簡単です。ぜひ他の人に福音を伝える時には、使ってください。ということで、今週も、とても簡単な福音をみなさんにお分かちしたいと思います。

### **A=Admit（認める）**

自分が罪びとで、救い主が必要なことを認める。

### **B=Believe（信じる）**

イエスが、あなたの罪の対価を全額贖い、そして死からよみがえったと心で信じる。

“なぜなら、もしあなたの口でイエスを主と告白し、あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせてくださったと信じるなら、あなたは救われるからです。”（ローマ 10:9）

### **C=Call（呼び求める）**



とても簡単で、主の御名を呼び求めるのです。

もしあなたが、心で信じて口で告白し、主の御名を呼び求めるなら、ローマ書にある通り、

*“「主の御名を呼び求める者は、だれでも救われる。」”*（ローマ 10:13）

それほど、子供にでも分かるシンプルさ、これが福音です。福音とは“良い知らせ”の意味。あなたの負債は支払われ、あなたは自由なのです。あなたの負債は、全額支払われた。あなたの負債は、イエス・キリストの十字架の血によって、もうすでに全額支払われているのです。

*“すべての人は罪を犯したので、神からの栄誉を受けることができず”*（ローマ 3:23）

*“罪から来る報酬は死です。しかし、神の下さる賜物は、私たちの主キリスト・イエスにある永遠のいのちです。”*（ローマ 6:23）

それはすでにそこにあって、あなたが主の御名を呼び求め、受け取るのを待っています。あなたも受け取りますように。

祈りましょう。

天のお父様。まず始めに大きな声を出したことをお許しください。そして主よ、聖書預言に感謝します。ことが起こる前に伝えてくださったので、それが起こった時に、信者たちは、私たちの贖いが近づいたことを知り、頭を上げます。そして未信者たちは、あなたがみことばの中で語られた事が、全てその通りに起こるのを目撃して信じます。それらは起こります。また、それらは起こり始めています。主よ。どうか、今日ここに居る人、またはこれをオンラインで観ている人に、これまで一度もあなたの御名を呼び求めた事の無い人が居るなら、彼らが今日、主イエス・キリストの御名を呼び求めて救われますように。イエスの御名を通してお祈りします。アーメン。

---

このメッセージはカルバリーチャペル カネオへの JD ファラグ牧師が公開したメッセージを、アメリカ在住の日本人クリスチャン木下言波が翻訳して YOUTUBE やブログに上げたものを文字化したものです。リアルタイムで知りたい方は、Calvary Chapel Kaneohe（英語）、「DIVINE US」（日本語）を検索してください。世界的なインターネット規制が始まろうとしています。私達はその日のために、文字にして紙に記録する必要を感じました。また、インターネットに不慣れな方や字幕を追って読むのが困難な方のためにも必要があると主に迫られたと感じます。

※インターネットのメッセージを、文章化するこの働きを始めた姉妹が、現在目を患って治療中です。どうか、りょくさんの為にも、お祈りください。

---

*「きょう、もし御声を聞くならば、あなたがたの心をかたくなにはならない。」*

ヘブル 4:7

メッセージ by JD Farag 牧師 カルバリーチャペルカネオヘ <http://www.calvarychapelkaneohe.com/>  
Calvary Chapel Kaneohe

47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

訳 by 木下言波 DivineUS : <https://www.youtube.com/user/TheDivineUs>

筆記 by まい